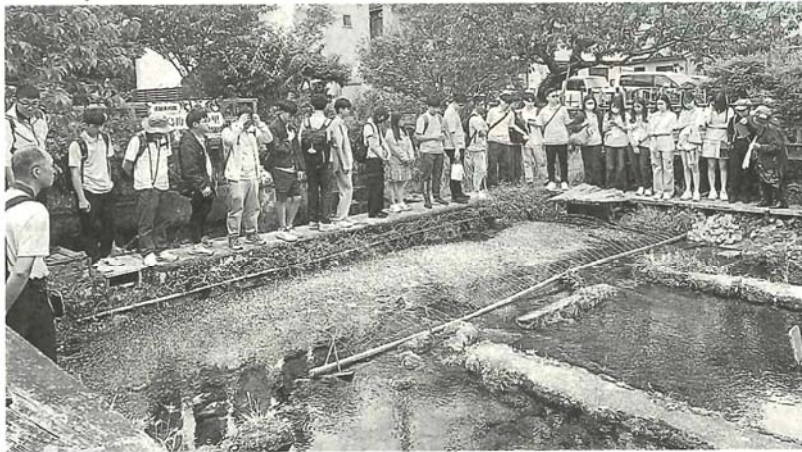


水辺のまちづくり理解

台湾高校生 三島で研修

台湾の嘉義高級工業
職業学校の生徒ら約60
人がこのほど、三島市
を訪れ、NPO法人グ
ラウンドワーク(GW)
三島の案内で、市内の
美しい水辺と水を生か



三島梅花藻の里を見学する台湾の
高校生たち=三島市内(提供写真)

したまちづくりについて理解を深めた。
自然環境と共生する
ための技術開発に向
け、自然と共に生きて
いくこと、汚染された

自然環境の再生につ
いて理解を深めるため、
源兵衛川、GW三島が
維持・管理する「三島
梅花藻の里」を見学し

GW三島の渡辺豊博
専務は汚れていた源兵
衛川が市民らの手によ
って再生された経緯や
歴史、湧水の仕組みな
どを説明し「街は誰の

ものなのか考えてほし
い。地域住民のもので
あり、行政に任せるの
ではなく、当事者とし
てきれいに守っていく
義務がある」と語った。